



編集発行  
 公益財団法人 不老会  
 〒460-0008  
 名古屋市中区栄  
 2丁目10-19  
 名古屋商工会議所内  
 9:00~12:00 13:00~17:00  
 土日祝休  
 電話 (052)203-4580  
 FAX (052)253-7123  
 ホームページ  
<http://furo-kai.or.jp>

## 第五十一回 献体者顕彰式並びに （ごみようさつ） 第四十一回 御名札納め式のご案内

公益財団法人不老会第五十一回 献体者顕彰式並びに  
 第四十一回 御名札納め式を左記のとおり執り行います。  
 会員の皆様には万障お繰り合わせのうえご参列くださ  
 いますようご案内申し上げます。

この式は、ご遺族の方を中心に営んでおりますので、  
 一般会員に対する通知は本公告をもって代えさせてい  
 ただきます。

### 記

日時 令和七年五月九日(金曜日) 雨天決行

開式 午後一時三十分(午後三時終了予定)

会場 「献体の塔」前広場

名古屋市千種区平和公園二丁目四〇二番地

### 「献体の塔」へのご案内 名古屋駅より

- 1 市バスのみご利用(約45分かかるが、乗り換えなし)  
 名古屋駅(⑩番のりば) 猪高車庫行き(基幹2号系統)で  
 「光ヶ丘」下車。徒歩5分
- 2 地下鉄をご利用の場合は
  - ・名城線「自由ヶ丘」下車  
 市バス 星ヶ丘・猪高車庫行き(星丘11号系統)で「光ヶ丘」下車  
 徒歩5分
  - ・東山線「星ヶ丘」下車  
 市バス 地下鉄自由ヶ丘行き(星丘11号系統)で「平和公園」下車  
 徒歩5分



献体の塔案内図

イメージ図です。縮尺図ではありません。  
 細部は、省略してあります。

※公共交通機関をご利用ください。

※徒歩道順

## 医学のおはなし

脳は大きく分けると大脳、小脳、脳幹、間脳という部分に分かれます。大脳はさらに前頭葉、頭頂葉、側頭葉、後頭葉に分かれます(図1)。

さて、唐突ですが、路上に落ちていたお財布を見つけたとします。ちよつとドキドキしますよね。そして、それを拾います。実はこの行為の中で、大脳の中で多くのことが起きています。ひとつずつひも解いていきたいと思えます。

まずは路上に落ちている「財布」を見ることからお話しします。これは太陽光が路上に落ちている「四角いモノ」(まだこの物体の正体は不明)に反射して、あなたの眼に届いているわけです。この光は眼の中にある網膜という構造で神経情報に変換

されます。この情報は脳の一番後ろにある後頭葉に送られ、見ているモノの「色・明るさ」という情報が取り出されます。この段階ではまだ「財布」という認識はありません。ただ「四角いモノ」が見えているだけです。次に、この情報は側頭葉へ送られ、過去の記憶と照らし合わせ

## 脳のお話

藤田医科大学・医学部・基盤医学講座

解剖生理学教授 野村 隆士

てはじめて「財布」であることがわかります。加えて、その「四角いモノ」の中には、お札や小銭、カード類など価値あるモノが入っていることも、過去の記憶から理解することができます。そして、思わず「ドキドキ」してしまうわけです。そのため、「財布」をまだ知らない赤ちゃん

や子どもが見ても、その価値はわからないのですし、ドキドキ感も感じません。

次に、前頭葉で「拾ってみよう」と意志決定が行われます。そして拾いに行くわけですが、ここでも複雑なことが大脳で行われています。路上で見つけた財布の位置、つまり自分の何メートル先にあ

るのかという位置を後頭葉から送られた視覚情報に基づいて頭頂葉で判断します。そして、落ちている場所に向けてさらに数歩歩き、そして身をかがめながら手を伸ばします。このとき、伸ばした手で確実に財布をつかむことが出来るのは、実は結構大変なことなんです。伸ばした

手の位置と落ちている財布の位置を眼からの視覚情報や筋肉からの手の位置情報をその都度、頭頂葉で処理し、前頭葉から各筋肉へ運動の命令を出す。これをすばやく何回も行うことで最後には財布にどんぴしゃりと手が届きます。

一見とても簡単に財布を拾い上げるだけですが、たくさん的大脑の部位が正しく運動が可能になっています。脳って、すごいですよね。

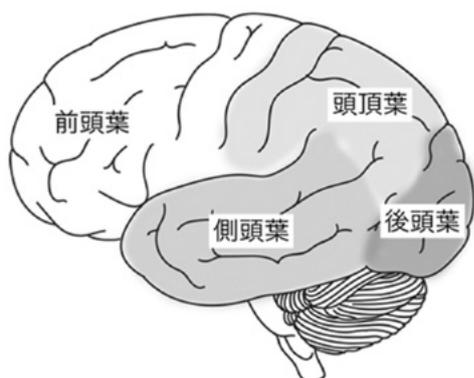


図1 大脳の区分

## 愛知医科大学不老会会員の集いの開催について（ご案内）

令和七年度の愛知医科大学不老会会員の集いを左記のとおり開催いたしますので、愛知医科大学に登録されている会員の皆様におかれましては、ご家族、ご友人等お誘い合わせの上、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

### 記

《日時》 令和七年五月十二日（月） 午前十時三十分から（受付 午前十時から）

《会場》 覚王山日泰寺 普門閣（本堂左側の建物） 【住所】 名古屋千種区法王町一一一

〔地下鉄東山線「覚王山駅」下車 徒歩十分〕

《講演》 「夜トイレに起きる理由とその対策 ―夜間頻尿と夜間多尿の違い―」

佐々 直人 教授（愛知医科大学医学部泌尿器科学講座）

《懇談会》 代表学生との昼食

ご出席いただける方は、昼食等の準備の都合がございますので、ハガキに「会員の集い出席」と明記し、住所、氏名、出席人数、会員番号をご記入の上、四月二十三日（水）までに左記へお送りください。

なお、当日は同寺において、愛知医科大学解剖慰霊祭が執り行われます。ご供養の対象となるご遺族様には、別途ご案内差し上げますことを併せて申し上げます。

〈送付先〉 〒四八〇一一一九五 長久手市岩作雁又一一一

愛知医科大学 医学部事務部庶務課 不老会係 宛て

（公益財団法人）不老会 会員各位

愛知医科大学医学部長

笠井 謙次

不老会愛知医科大学部会長

藤内 美也子

◎本案内をもって通知に代えさせていただきます。（本通知は新春号のご案内を再掲したものです）

## 「愛知学院大学不老会員の集い」並びに「解剖慰霊祭及び返骨式」開催のご案内

左記のとおり、令和七年度、会員の集い並びに解剖慰霊祭及び返骨式を相営みます。ご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。また、会員の皆様におかれましては、ご家族、知人友人等お誘い合わせの上、多数ご出席願います。

### 会員の集い

記

#### 講演会

日時 令和七年六月二十七日(金) 午前十時より(受付 午前九時半より)

会場 一〇周年記念講堂(楠元キャンパス)

講師 愛知学院大学歯学部微生物学講座 長谷川 義明 教授

演題 「見えない脅威?—口腔微生物と全身疾患の驚くべき関係—」

#### 学生との懇談会(昼食)※1

日時 令和七年六月二十七日(金) 正午より(受付 午前十一時半より)

会場 愛知学院大学歯学部基礎教育研究棟一階 談話室(楠元キャンパス)

※1 「学生との懇談会」にご出席いただける場合は、昼食等の準備の都合上、誠に恐縮ですが、ハガキに懇談会出席と明記し、住所、氏名、出席人数を、会員の方は会員番号をご記入の上、六月二日(月)までにお送りください。折り返し、懇談会参加票を送付いたします。《送付先》〒四六四一八六五〇 名古屋千種区楠元町一〇〇 愛知学院大学歯学部事務室 不老会係宛に、お送りください。

### 解剖慰霊祭及び返骨式 ※2

日時 令和七年六月二十七日(金) 午後二時より(受付 午後一時より)

会場 一〇周年記念講堂(楠元キャンパス)

※2 本年度ご返骨対象のご遺族様には、別途、ご案内いたします。

《楠元キャンパス 所在地》 〒四六四一八六五〇 名古屋千種区楠元町一〇〇 電話〇五二一七五二一二五六一(代)

(地下鉄東山線・名城線 本山駅下車 一番出口より徒歩十分)

(公益財団法人) 不老会 会員各位

愛知学院大学長 木村 文輝  
不老会愛知学院大学部会長 田川 悦子

◎本案内をもって通知に代えさせていただきます。

## 令和7年度事業計画書 (抜粋)

(抜粋のため数字の欠落があります。)

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

公益財団法人 不老会

### 1 活動指針

不老会は、この医学・歯学の学習・研究に文字どおり身を持って貢献したいと心から願い、遺体の提供により、医学・歯学の進展に寄与することを目的とする団体です。

不老会活動の理念、究極の目的を達成するため、令和7年度においても、献体者に対する顕彰事業の実施、会報誌による会員等への情報伝達や集会等の開催、加えて一般県民に対する普及活動の促進等を、積極的に実施してまいります。

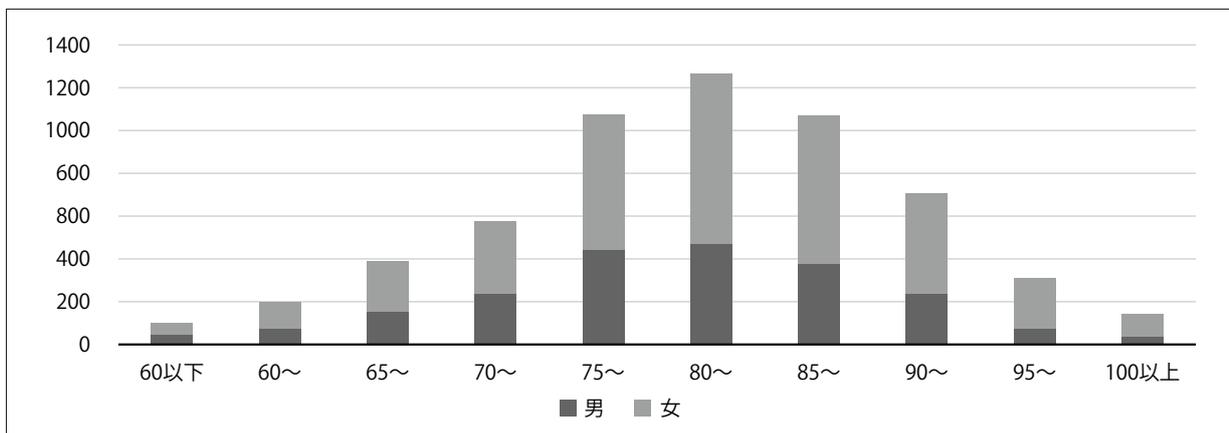
### 2 会員等の現状

(1) 会員数の現状 (令和7年1月1日現在) は、次のとおりです。

- ① 総登録会員数 25,512 名 (対前年比290名増)
- ② 昨年入会者数 290 名 (対前年比 57名増)
- ③ 生存会員数 5,845 名 (対前年比 88名減)
- ④ 総成願者数 11,898 名 (対前年比277名増)
- ⑤ 昨年成願者数 277 名 (対前年比 21名増)
- ⑥ 総不献体者数 7,769 名 (対前年比101名増)
- ⑦ 昨年不献体者数 101 名 (対前年比 78名増)
- ⑧ 総献眼者数 4,149 名 (対前年比 78名増)
- ⑨ 昨年献眼者数 78 名 (対前年比 6名増)

(注) 上記の①、④、⑥及び⑧には、三重大学登録者分が含まれています。

(2) 年齢別・男女別会員数 (令和7年1月1日現在)



(3) 5大学別の生存会員数及び成願者数（令和7年1月1日現在）

	生存会員数	昨年成願者数	総成願者数
名古屋大学	981	46	2,532
名古屋市立大学	1,282	74	2,378
愛知学院大学	898	31	2,118
藤田医科大学	1,406	71	2,727
愛知医科大学	1,278	55	1,856
(三重大学)	—	—	287
計	5,845	277	11,898

2 不老会の組織及び委員会等の主な業務分担は、次のとおりとする。

【委員会組織】



※ 会員の中で、会の運營業務にご協力いただける方は委員として加わっていただきます。

## 5 評議員会及び理事会並びに常務理事会

- (1) 評議員会は、全ての評議員をもって構成し、不老会の議決機関とする。  
評議員会は、不老会の基本的な業務執行体制（理事・監事等の選任・解任）や業務運営の基本ルール（定款の変更等）を決定するとともに、計算書類の承認等を通じて、不老会の運営が法令や定款に基づき適正に行われているかを監視する。  
なお、会議として定時評議員会（年1回）及び臨時評議員会を開催する。
- (2) 理事会は、全ての理事をもって構成し、不老会の業務執行機関とする。  
理事会は、不老会の業務執行を決定し、理事の職務の執行を監督するとともに、理事長、副理事長及び常務理事の選定又は解職を行う。  
なお、会議として定時理事会（年2回）及び臨時理事会を開催する。
- (3) 常務理事会は、理事長、副理事長及び常務理事をもって構成し、不老会の業務執行の中心的な役割を果たす。  
理事会提出議案の作成や理事会決議事項の執行についての検討協議を行うとともに、次の事項については、常務理事会の直轄事項として業務を執行する。  
なお、会議として定例常務理事会（原則として月1回）を開催する。

### 〈常務理事会の直轄事項〉

- ① 献体の塔に関すること。
  - ・ 献体の塔の清掃は、原則として毎年3回（5月、9月、12月）実施する。
  - ・ 献体の塔の修繕は、緊急措置を必要とする場合を除き、施工計画を作成の上、費用対効果等を勘案し、総合的な判断のもとに実施する。
- ② 新規会員の入会登録審査に関すること。
  - ・ 入会の申込窓口は、不老会事務所とする。
  - ・ 同意者は、献体希望者（入会者）の意思に同意して、かつ、その意思を実行していただく方で、原則として3親等以内の成人（2名）とする。
  - ・ 入会の申込みがあったときは、「入会及び登録審査会」で入会の可否を審査し、入会を可とする者の登録先大学を決定し、入会申込者に通知する。
- ③ 財政基盤の強化に関すること。
  - ・ 不老会を、今後とも永続的に運営していくためには、財政基盤の強化が欠かせない。このため、「公益財団法人」であることをより一層PRし、新たな協賛者を開拓するとともに、運営経費の安定化、合理化に努める。
  - ・ 募金箱の設置箇所（令和7年1月1日現在：56病院61箇所）を、今後も可能な限り増やし、不老会のPRと財源の確保に努める。
  - ・ 関係機関、企業、団体等との連携をより強化し、協力・支援が受けられるように努める。

- ④ 情報公開及び個人情報の保護に関すること。
  - ・可能な限り不老会の情報を広く公開し、献体・献眼活動の普及と不老会への理解を深めていただけるように努める。
  - ・個人情報保護法等関係法令に基づき、個人情報の管理の徹底を図る。
- ⑤ 愛知県アイバンク協会に関すること。
  - ・不老会は、「献眼への協力」を一層推進する。
  - ・愛知県アイバンク協会との連携を密にするため、必要に応じて関係者会議を開催する。
- ⑥ 各委員会の所管に属さないこと。
  - ・各委員会が分担する業務に属さない事項については、常務理事会が所掌する。

## 6 委員会活動

不老会の業務運営の中核組織として、委員会を置き各々の業務を専門的に担うものとする。

### 〈総務委員会〉

- (1) 顕彰式並びに御名札納め式に関すること。

前年度に献体（成願）された方々の御名札を「献体の塔（玄室）」にお納めし、そのご遺族及び5大学等の関係機関をお招きして顕彰式を開催する。

今年度は、5月9日（金）に平和公園の「献体の塔」前広場にて実施する。

- (2) 新年初顔合わせ会に関すること。

新年の初顔合わせ会を熱田神宮で行い、その年の不老会の更なる発展と会員の健康を祈願する。

令和8年1月下旬予定（参会者：来賓、役員、地区代表者等）

- (3) 不老会のホームページに関すること。

インターネットのホームページの内容を充実させ、不老会をPRするとともに、献体活動の意義についての理解を広く知らしめる。

- (4) ウォーキング同好会に関すること。

不老会のルーツを偲び、ゆかりの地を訪ねることを目的に発足した同好会であるが、そのウォーキング参加者からは、好評であったことに加え、改善提案や今後の継続への期待が寄せられていることから、引き続き、その要望にできる限り沿えるよう計画し実施することとする。

なお、実施する際は、会報誌「不老」にその都度掲載して行う。

- (5) 常務理事会への提案に関すること。

不老会の組織及び業務運営に関して、提案すべきと認められるものがある場合には、当該事案を常務理事会に提案する。

不老会の諸活動を地区の代表者により一層理解していただき、地区活動の円滑な推進が図られることを願い、原則として毎年1回以上開催する。

### 〈組織委員会〉

(1) 不老会及び各地区の活動に関すること。

① 不老会の集いを開催する。

この事業は、別途組織される「不老会の集い実行委員会」が中心となって開催されるが、組織委員会としても、全面的に活動を集約してこれに対応する。

「令和7年度 不老会の集い」

期日 令和7年10月23日(木)

場所 名古屋市公会堂 大ホール

② 地域組織の活動を活発にするため、47地区において、それぞれの地区の特性を活かした会員集会や懇談会等の開催を喚起し支援する。

なお、地区の諸事情により活動が停滞若しくは休止している地域については、地区の再編(隣接地区との合併や編入など)を含め、今後の地区の在り方等について検討していくこととする。

また、必要に応じて関係役員会等を開催し、新役員の発掘に努める。

### 〈広報委員会〉

(1) 会報誌「不老」の発行に関すること。

年間4回(春季号・夏季号・秋季号・新春号)発行し、会員等関係者に送付する。

(2) 不老会のPRに関すること。

不老会の活動を、会員家族や一般住民によりよく理解してもらうため、必要に応じて啓発ポスターやパンフレット等を作成し、PRに努める。

### 〈大学委員会〉

(1) 5大学との連携に関すること。

① 各大学が登録不老会員との関係を強化するため、献体の主旨の普及を目的として会員及びその家族らを対象に行う「不老会員の集い(各大学:年1回開催)」に対して、不老会の各大学部会員が中心となって協力支援する。

② 各大学との連携を密にするため、必要に応じて実務担当者会議を開催する。

(2) 5大学連絡協議会の開催に関すること。

不老会として、5大学における献体に関する共通課題の検討や諸事案を、より一層理解し、情報共有することにより、今後の不老会の献体活動に反映させるため、大学関係者に参加していただき、「5大学連絡協議会」を開催(原則として年2回)する。

### 〈献体の塔環境整備特別委員会〉

#### (1) 献体の塔の環境整備に関すること。

献体の塔は、昭和60年の建立から40年近くなり、経年劣化による設備の不具合等が多く認められることから、これらの諸課題に全体的な対応が求められている。

不老会員にとって、献体の塔はシンボリックな存在でもあり、塔のより良い環境が、将来に亘って保たれるよう願うところである。

従って、諸課題への対応施策を検討するため、委員会を随時に開催し、適切な整備事業計画の策定などに努める。

## 献体の塔清掃時に係わるブロックの範囲

ブロック名	ブロック範囲
名古屋	名古屋市内16区
尾 張	瀬戸・尾張旭、日進・愛知、豊明市、愛知西部、一宮市、西春日井・岩倉、尾北、小牧市、春日井市
知 多	大府東浦、東海市、知多市、常滑市、阿久比、半田市、知多南部
三 河	豊田みよし、岡崎、碧海、衣浦、西尾市、蒲郡市、奥三河、豊川市、豊橋市、田原市
美 濃	東濃、岐阜、揖斐本巣、大垣、養老

## 事務局からのお願い！

### ☆ 住所変更届は忘れなく ☆

皆様にご愛読されている会報誌「不老」は、毎年4回発行させて頂いておりますが、お送りした不老誌が「**あて所に尋ねあたりません**」として返送されてくるのが近年多くみられます。

住所を変更される方は、事務局までおハガキ、お電話等でご連絡くださいますようお願いいたします。

### ☆ ご家族の方へのお願いです ☆

会員の方がお亡くなりになり、ご家族の都合やその他の事情により、「**献体することが出来ず茶毘に付した**」という場合は、できる限り速やかに不老会若しくは「連絡カード」記載の連絡先までご連絡くださいますようお願いいたします。

## 新年初顔合せ会

令和七年一月二十一日(火)、恒例の新年初顔合せ会が熱田神宮で行われました。大寒を過ぎ、すぐの厳寒期にもかかわらず、穏やかな晴天に恵まれ暖かな日差しのもと、四十三名の方が参加されました。

今年一年の「不老会」の充実発展を願って参加者全員で神楽殿において御祈禱を受けた後、垣内参拝をしました。その後、大学関係者のご出席もいただき、今年初めての初顔合せで互いに親睦を深め、盛会裏に会を閉じました。

(広報・藤内美也子)

## 令和六年度第二回五大学連絡協議会

二月四日(火)、名古屋マリオットアソシアホテルにて開催されました。

久野理事長のあいさつの後、五大学からは、各大学の解剖学教室の現状と今後の課題についての説明があり、その後「不老会会員(献体登録者)の登録大学照会システムの構築」と「不老会紹介動画(DVD)の制作」について概要説明がありました。

最後に今年度で退任される愛知学院大学の池

田教授よりご挨拶をいただきました。

(広報・齊藤光男)



池田やよい教授

## 令和六年度第三回定時理事会

去る二月二十一日(金)不老会事務所にて開催されました。久野格彦議長の下で、次の五議案についての審議が行われ、全ての議案が原案のとおり承認されました。

- ① 令和七年度事業計画書
- ② 令和七年度収支予算書
- ③ 職員給与規程の変更
- ④ 嘱託職員及び臨時職員取扱要綱の変更
- ⑤ 第二回臨時評議員会の招集の決定

(事務局)

## 令和六年度第二回臨時評議員会

去る三月十四日(金)名古屋商工会議所ビル第三会議室で開催されました。土屋義春議長の下で、次の二議案について審議が行われ、全ての議案が原案のとおり承認されました。

- ① 令和七年度事業計画書
- ② 令和七年度収支予算書

(事務局)



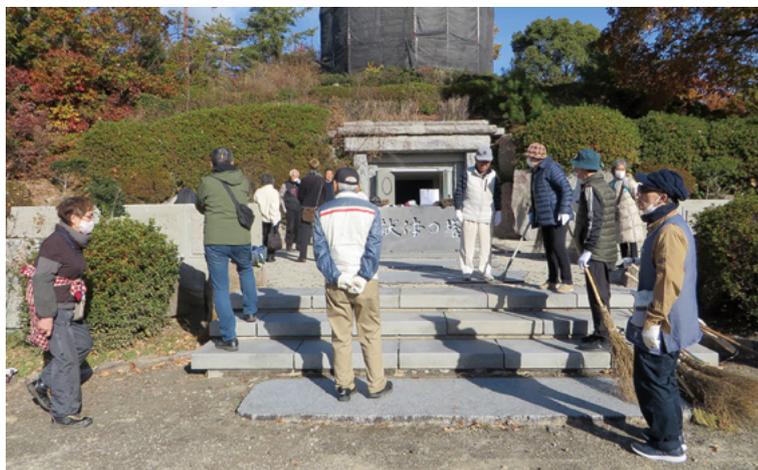
第3回定時理事会

## 献体の塔 清掃報告

令和六年十二月十四日(土)曇り空の中、二十四名の会員さんが集まってくれました。塔の周り、広場、階段の落葉を掃き、最後に杉山雄彦常务理事の挨拶後散会しました。ご奉仕に感謝申し上げます。  
(事務局)



おつかれさまでした♥



## 献体の塔清掃奉仕作業のお願い

令和7年度の清掃計画をお知らせいたします。

日にち	時間	担当ブロック
令和7年5月8日(木)	午前10時	美濃ブロック 名古屋ブロック
令和7年9月25日(木)	午前10時	尾張ブロック 知多ブロック
令和7年12月18日(木)	午前10時	三河ブロック 名古屋ブロック

★ 集合場所…名古屋市平和公園 献体の塔前広場 (雨天中止)

- 帽子、タオル、飲物などを用意しご参加ください。
- ブロックに関係なくどなたでもご参加ください。
- 参加者は全て勤労奉仕とします。

ありがとう

不老会成願者から角膜の提供をうけ、光を取り戻した方々からお礼状が事務局に届きました。

- 岡崎市 神尾 美佐代 様
- 豊橋市 太向 宏 様
- 豊川市 山本 明雄 様

会員投稿

● 俳画



大府・東浦 野村 悦子

「元旦の光充つ」掛川市粟ヶ岳



熱田区 鈴木 慎吾

感謝の言葉

星城大学リハビリテーション学院 理学療法学科一年生三十九名の方より解剖見学実習についての感謝の言葉をいただきました。

この度は不老会の皆様のご厚意により、人体解剖見学実習という貴重な機会を与えていただき誠にありがとうございました。

人体解剖見学実習により教科書だけでは理解しづらい人体の構造を実際に見学、触知することで深く学ぶことができました。ご遺体に触れさせていただくことにより、それぞれの組織の位置や大きさ、厚みを正確に知ることができました。人体解剖見学実習で学んだことをこれからの学習や臨床実習に生かし、医療人を志すものとして精一杯努めて参ります。

最後にこのような機会を与えてくださったご遺体本人様、ご遺族様、不老会理事長様、そして会員の皆様に深く感謝すると共に故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

理学療法学科一年一同

## 不老会会員のご家族にお願い

- 会員様のご逝去のとき、  
すみやかに、下記の登録されておられる大学窓口へご連絡ください。  
その際、電話に出た方に「不老会の会員ですが。」とお告げください。  
そのとき、これからの献体のことについて、大学側との詳細な打合せが行われます。

<大学窓口の電話番号（不老会への参画順）>

### 名古屋大学医学部

- ・平日（9時～17時） (052) 741-2111 大学の献体事務室
- ・夜間や土、日、祝日など (052) 251-9296 代行窓口
- 上記以外の日時 (一柳葬具總本店)

### 名古屋市立大学医学部

- ・平日（9時～17時） (052) 853-8121 大学の献体担当
- ・夜間や土、日、祝日など (052) 251-9296 代行窓口
- 上記以外の日時 (一柳葬具總本店)

### 愛知学院大学歯学部

- ・年間をとおして（24時間） 0120-365-254 代行窓口(愛昇殿)

### 藤田医科大学医学部

- ・年間をとおして（24時間） (052) 910-1400 代行窓口(ティア)

### 愛知医科大学医学部

- ・年間をとおして（24時間） (052) 794-1811 代行窓口(田中葬具店)

- ご逝去にともない、ご用意いただく書類
  - ・死亡診断書（医師から受ける：**正本1通、コピー2通**）  
正本1通は、市役所・区役所や役場に火葬許可を申請するときに提出します。  
コピーは、1通は献体先の大学に、1通は献眼先のアイバンクに提出します。
  - ・火葬許可書：**正本1通**  
死亡診断書の正本を持参して、市役所・区役所や役場で交付を受け、ご遺体受け取りの大学に提出してください。火葬場は名古屋市八事斎場です。

注…交通事故、変死で死亡した場合及び死亡時に危険な感染症に感染している場合は献体できない場合がございます。（詳しくは、登録大学にお尋ね下さい。）

### 編集後記

各地で花のたよりがきかれ、すごしやすい季節になりました。

春はいいですね。気持ちも明るくなります。

花粉症の方には、つらい時期ではありますが…。

季節の変わり目は体調をくずしがちです。

皆様、ご自愛ください。

（広報：高村 美子）



地球の健康と  
すべての人々の  
健康で豊かな生活に  
貢献します。

 SUZUKEN